


鹿嶋市立中学校生徒の 休日は地域クラブ活動へ



鹿嶋市教育委員会
令和7年7月

【部活動の意義】

部活動は、生徒の自主的・自発的な参加を原則として行われる活動



その結果

- ・ 体力や技術の向上
- ・ 異なる世代との人間関係の構築
- ・ 自己肯定感、責任感、連帯感の育成 など



なぜ部活動の改革が必要なのか

【生徒たちの課題】

茨城県「部活動の運営方針」より一部抜粋

●少子化に伴う学校の小規模化により

- チームが組めない
- 生徒の希望する部活動がない

●指導者不足により

- 専門的な技術指導を受けられない

●適切な休養をとらない活動などにより

- 生徒の心身に疲労が蓄積
- スポーツ・文化芸術活動を楽しむことが
できなくなる場合も…



なぜ部活動の改革が必要なのか

【教員の課題】

茨城県「部活動の運営方針」より一部抜粋

●勤務時間外の勤務により

- 休日の部活動により休養を十分にとれない
- 本来の業務である授業準備などに時間を割り当てられない
- 教員の担い手不足



学校だけで部活動を背負うことに限界が...



いつまでにやるのか

【スポーツ庁・文化庁】

令和4年12月にスポーツ庁と文化庁が発表した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」のなかで、**令和5年～7年度の3年間を改革推進期間**に定めている。地域によっては3年で実現することが難しい場合があるため、地域の実情などに応じて、可能な限り早期で実現する方針を示した。

【茨城県】

中学校において令和5年度から7年度までを地域移行の改革集中期間とする国の提言を踏まえ、**中学校では令和7年度末に、休日に部活動指導を行う教員がゼロ**となることを目指す。



鹿嶋市は、子どもたちが「生涯にわたって
スポーツ・文化芸術活動を楽しむ環境を作
る」ため、地域クラブ活動 (※) を推進します。

※地域クラブ活動とは？

地域の方々の支援によって行われる
スポーツ・文化芸術活動で、学校部
活動とは異なる活動です。




タイムスケジュール

時 期		令和7年8月まで	令和7年9月以降
学校 部活動	平日	今までどおりの部活動を実施	
	休日	学校部活動を実施してよいが、各部活動で地域クラブ活動への移行も検討する	<u>休日の学校部活動は実施しない</u> ※ただし、部活動として、休日に練習試合や大会参加は可能
地域 クラブ 活動	休日	準備ができた活動から地域クラブ活動を開始	



タイムスケジュール（例）

	令和7年8月まで	令和7年9月以降
<p>例えば…</p> <p>バスケット部員の</p> <p>A君の休日活動</p> 	<p>月1回 <u>学校部活動の練習</u></p> <p>月1回 <u>学校部活動の試合</u></p> <p>月1回 <u>地域クラブ活動（バスケット）</u></p> <p>月1回 <u>地域クラブ活動（卓球）</u></p> <p>A君はこの期間中に「休日はどのような活動をするのか」を自分でじっくり考え、家族や所属部活動の人にも相談した。</p>	<p>月1回 <u>地域クラブ活動（バスケット）</u></p> <p>月1回 <u>地域クラブ活動（卓球）</u></p> <p>月1回 <u>学校部活動の試合</u></p> <p>月1回 <u>休養日</u></p>

地域クラブ活動について

- 休日に生徒が参加できる地域クラブ活動が実施されています。
- 地域クラブは基本的にスポーツや文化芸術を楽しむことを
主な目的としています。
- 地域クラブ活動は以下の団体が活動をしています。
(活動によって異なります)
 - ・ 市が委託した団体 (かしまスポーツクラブ、鹿嶋市文化スポーツ振興事業団)
 - ・ 競技団体 (サッカー協会など)
 - ・ 各種スポーツ少年団など
- 準備ができた地域クラブから参加者 (対象: **中学1年生**
から中学3年生) を適宜募集しています。



地域クラブ活動について

- 地域クラブ活動は参加費（保険料別途）が必要となります。
- 地域クラブ活動への参加は任意となります。
- 大会への参加は、基本的に今までどおり、学校部活動で参加します。（※地域クラブを運営する団体によっては、大会などに参加する場合があります）
- 地域クラブ活動に関する情報は、市のホームページで随時紹介していきます。



子どもたちが
生涯にわたって
スポーツ・文化芸術活動を
楽しむための環境づくりに
ご理解とご協力をお願いします。

